

2008 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">英語科教育法 2</p>	<p>対象学科・学年</p> <p style="text-align: center;">文学部英米 2 回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">山本 美津子</p>
<p>授業テーマ</p> <p style="text-align: center;">英語教育についての理解と、その指導技術の習得</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>小学校・中学校・高等学校の教育現場において、効果的な英語の授業を行うための基本的な知識を身につけ、英語教師としての「授業力」を高めるための実践力を養うことを目標とする。授業では、個人やグループでの口頭発表やディスカッションをできるだけ多く取り入れる予定。実際に教室で英語を教える際に必要な指導技術や指導案作成方法を学び、それを模擬授業として実践してもらう。</p>		
<p>評価方法</p> <p>授業での個人の発表や参加度、グループ発表、レポート、復習クイズ、ビデオレビュー、グループによる模擬授業とその指導案、そして個人による指導案を総合的に判断して評価する。病欠や実習、特別な事情を除いて全授業出席が前提。</p>		
<p>テキスト</p> <p>新英語科教育の基礎と実践―授業力のさらなる向上を目指して―及びプリント教材</p>	<p>著者</p> <p style="text-align: center;">JACET 教育問題研究会編</p>	<p>出版社</p> <p style="text-align: center;">三修社</p>
<p>参考書</p> <p>「英語授業力」強化マニュアル 英語科教育実習ハンドブック</p>	<p>著者</p> <p style="text-align: center;">岡秀夫ほか 米山朝二ほか</p>	<p>出版社</p> <p style="text-align: center;">大修館書店 大修館書店</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 発音指導 2. リスニングの指導 3. スピーキングの指導 4. リーディング指導 5. ライティング指導 6. 文法指導とアクティビティー 7. 文法指導とアクティビティー 8. 授業の構成とレッスンプラン作成の手順 9. レッスンプラン作成 (中学教材) 説明 10. レッスンプラン作成 (高等学校教材) 説明 11. レッスンプラン作成 12. マイクロティーチングとフィードバック 13. マイクロティーチングとフィードバック 14. マイクロティーチングとフィードバック 15. 教育実習に向けて (授業の運営)、まとめ 		